

公益社団法人愛知県医師会 第14回(定例)理事会議事録

開催日時：平成25年 8月 8日(木) 午後2時35分～午後5時5分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川朝洋 伊藤健一 城 義 政

加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 檜尾 富二 樋口俊寛

伊藤富士子 瀧瀧雅明 細川 秀一

監事／加藤 茂 丹羽 巽 岩瀬 敬紀

代議員会議長／杉田 洋一

代議員会副議長／藤原 誠治 大野 和美

欠席者

理事／吉田 貴 松尾 清一

議事録作成者 横地 宏和

※大輪理事が遅刻の為、承認事項1～協議事項19については、19名にて審議した。

※瀧瀧理事、承認事項17、協議事項18の審議中離席。

※柵木会長離席のため、報告18、19は山本副会長が議事を行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。柵木会長、市川理事より、理事会提出資料の枚数について1議題につき5枚以内にして頂くよう依頼があった。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①愛知県がんセンター中央病院 緩和ケア部(緩和ケア科医長 下山理史)主催の第2回愛知県地域緩和ケアネットワーク〔8/11(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

- ②公益財団法人 愛知県アイバンク協会・愛知県眼科医会主催の「目の愛護デー記念式

典」〔10/16(水)〕並びに「中央講演会」〔10/18(金)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

③NPO 法人こころとまなびどっとこむ(代表 西尾公男)主催の「不登校・ひきこもりフ
ォーラム IN 津島」〔11/28(木)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

(2)外用製剤協議会(会長 緒方 巧)主催の「ロコモ対策市民公開講座」〔11/1(金)〕の後
援について
市川理事より説明があり、承認された。

(3)一般社団法人愛知県歯科医師会(会長 渡邊正臣)主催の愛知県・愛知県歯科医師会生
活習慣病対策機能連携推進事業「平成 25 年度生活習慣病シンポジウム」〔9/14(土)〕
への講師派遣について
市川理事より説明があり、城理事を派遣することが承認された。

(4)自殺未遂者支援地域連携事業の検討会議の構成員の推薦依頼について
市川理事より説明があり、救急委員会委員長野村直孝先生を推薦することが承認され
た。

(5)平成 25 年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦について
市川理事より説明があり、鈴木信夫先生(刈谷)、葛谷和夫先生(愛知県産婦人科医
会)、田中潤先生(豊田加茂)、中村俊郎先生(名古屋市)、岩瀬敬紀先生(岡崎市)の
5 名を推薦することが承認された。

(6)平成 25~26 年度 藤田保健衛生大学医学部 4、5 学年臨床実習「地域医療」への協力
について
市川理事より説明があり、例年通り、名古屋市医師会、東名古屋医師会、刈谷医師会、
医療法人協会に協力を依頼することが承認された。

(7)メンタルヘルス対策支援業務運営協議会委員の就任について
市川理事より説明があり、柵木会長が委員に就任することが承認された。

2. あいちの地域包括ケアを考える懇談会委員及び座長の推薦について
柵木会長より説明があり、ご自身を推薦することが承認された。

3. 衛星携帯電話の変更について
稲坂理事より説明があり、平成 26 年 3 月 31 日をもって、アナログからデジタルに
変更されるため、機種を変更すること、コスト面を考え NTT ドコモからソフトバン
クへ変更することについて承認を求めた。

柵木会長より、通信システムの効率性について、伊藤（健）理事より、通話性について質問があり、稲坂理事より再度検証を行うとの発言があり継続審議となった。

4. 「現代医学」誌座談会〔8/28(水)〕開催について
(501 会議室)
加藤（雅）理事より説明があり、標記座談会の開催が承認された。
5. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会委員の追加委嘱について
城理事より説明があり、名古屋市立大学病院肝・膵臓内科部長、医療安全管理室副室長の中沢貴宏先生の追加委嘱が承認された。
6. 平成 25 年度(第 33 回)難病講習会〔10/29(火)・11/5(火)・11/14(木)〕開催について
(愛知県、名古屋市、愛知県医師会主催：9 階大講堂)
城理事より説明があり、標記講習会の開催が承認された。
7. 愛知県医師会医療秘書学院(臨時)講師会〔8/25(日)〕について
(愛知県医師会医療秘書学院主催：名古屋東急ホテル)
城理事より説明があり、開催が承認された。
横井副会長より、標記講師会では、来年度の医療秘書学院運営についての現状報告、経緯説明を行うものであるとの追加発言があった。
8. 精度管理試料発送〔8/25(日)〕について
(6 階研修室)
樫尾理事より説明があり、臨床検査精度管理委託事業の一環で、県に登録されている衛生検査所に試薬等を発送する作業を行うための担当委員の出務が承認された。
9. 社保集団指導講習会並びに医療安全説明会追加講習〔12/5(木)〕開催について
(801～803 会議室)
樫尾理事より説明があり、現在まで 10 回講習を開催し、4,485 名のうち、4,306 名が出席したが未受講者 28 名の追加講習の開催が承認された。また、次回以降の開催日に土曜日を含めるか検討中との発言があった。
10. 平成 25 年度中部医師会連合共同利用施設連絡協議会〔11/4(月・祝)〕における
シンポジウムの事例発表者の推薦について
(中部医師会連合主催：岐阜グランドホテル)
樫尾理事より説明があり、事例発表者として、春日井市医師会訪問看護ステーション管理者山崎ひと美氏の推薦が承認された。
11. 愛知県介護労働懇談会〔8/20(火)〕について

(介護労働安定センター愛知支部主催：住友生命名古屋ビル)

樋口理事より説明があり、標記懇談会へご自身の出席が承認された。

1 2. 平成 25 年度第 1 回障害者歯科医療ネットワーク連絡協議会〔8/25(日)〕について

(愛知県歯科医師会主催：愛知県歯科医師会館)

樋口理事より説明があり、昨年までは障害者歯科医療センター連絡協議会という名称だったが、今年度から名称が変更となった標記協議会へご自身の出席が承認された。

1 3. 千葉県柏市への視察〔11/3(日)〕について

樋口理事より説明があり、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムの開催に向け、調査研究のため柏市への視察が承認された。また、出席者については後日改めて語りたいと発言された。

1 4. GOOD LIFE PROJECT (在宅医療に関するプロジェクトチーム) 委員の追加委嘱について

樋口理事より説明があり、河西あつ子先生の追加委嘱が承認された。

1 5. GOOD LIFE PROJECT (在宅医療に関するプロジェクト)〔8/19(月)〕開催について
(愛知県医師会主催：804 会議室)

樋口理事より説明があり、標記プロジェクトの開催が承認された。

1 6. 医学生、研修医等をサポートする会〔10/9(水)〕開催について
(愛知県医師会主催：藤田保健衛生大学)

伊藤（富）理事より説明があり、標記の会の開催が承認された。

柵木会長より、例年の出席者数について質問があり、伊藤（富）理事より、40～50名と回答された。

1 7. 公益社団法人愛知県医師会検視立会医の推薦並びに災害時検案班への登録について

細川理事より説明があり、継続が177名、新規が11名、辞退が22名で合計188名を愛知県警察本部長へ推薦すること、災害時検案班システムとして126名の登録について承認された。

柵木会長より、検視立会医へ委嘱されていることの意識について質問があり、細川理事より、中には検案を行っていない医師もいると回答された。

伊藤（健）理事より、病院も含めたシステム作りを検討して欲しいと発言され、横井副会長より、現在愛知県をブロック別にしてチームを作る検討をしていると発言された。

—協議事項—

18. 会費の減免申請について

可世木理事より説明があり、半田市医師会から提出された会費の減免申請について承認された。

19. 非感染性疾患 (NCD) 啓発事業について

城理事より説明があり、愛知県からの標記新規事業について委託金額 242,000 円での委託契約締結が承認された。

柵木会長より、内容について質問があり、城理事より、感染症以外の生活習慣病に関する啓発の講演会を市民に対し行う予定であると回答された。

20. その他

—報告事項—

1. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔7/29(月)〕について
(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)
柵木会長より、提出案件4例について、特に問題がないと報告された。
2. 第4回エコチル調査運営協議会〔7/30(火)〕について
(エコチル調査愛知ユニットセンター主催：栄ガスビル)
柵木会長より、従来可世木理事が報告していたが、協議会会長のため柵木会長より報告。エコチル調査とは、全国10万人の妊婦を対象に妊娠中からお産の13年間、妊娠中の食事、生活環境が子どもの成育にどう影響しているか調査をする環境省のプロジェクトで、愛知県は北区と一宮市が対象で6,000人をフォローしているが、転出等でドロップアウトが考えられるが20%以内にしたいたいとのこと。環境省から51億円の予算が出ていて、3年間は妊婦のフォローで費用がかかるが、その後はそれほど費用がかからない、また福島県も入っているので放射能の関係もこの中で検証されるであろうと報告された。
伊藤(健)理事より、産まれた子どもの承認に関する議論がされたか質問があり、柵木会長より両親の承諾のもと進められていると回答された。
3. 中部医師会連合(平成25年度)第5回常任委員会〔8/3(土)〕について
(中部医師会連合主催：ホテルグランヴィア京都)
4. 平成25年度関西医師会連合常任委員会〔8/3日(土)〕について
(関西医師会連合主催：ホテルグランヴィア京都)
冒頭の柵木会長挨拶の中で報告されたため割愛。
5. 平成25年度第1回西知多医療厚生組合地域医療連携会議〔7/31(水)〕について
(西知多医療厚生組合主催：西知多医療厚生組合衛生センター)
山本副会長より、知多市民病院と東海市民病院の合併についての会議で、新病院の名称は西知多総合病院となり、新院長に浅野昌彦先生が就任し、今後は、浅野先生を中心に進んでいくこととなった。また、一次救急に関しては地元の開業医でバックアップをしていくことになり、新病院は院外処方であり、平成27年4月に開院予定と報告された。
柵木会長より新院長の現職について質問があり、山本副会長より、現在は知多市民病院の副院長で、西知多医療厚生組合医療監であると回答された。
樫尾理事より新病院の場所について質問があり、稲坂理事より前の東海市民病院跡と回答された。
6. 学校環境衛生研究協議会〔7/21(日)〕について
(一般社団法人愛知県学校薬剤師会・名古屋市学校薬剤師会主催：
東建ホール・丸の内)

伊藤副会長より、学校薬剤師の全国大会で、講演で「学校環境衛生の課題と充実について」、特別講演で「医薬品の教育」、ランチョンセミナーで「エピペンの使い方」が行われ、練習用のエピペンを使用し、ビデオを見ながら手順の練習をしたと報告された。

7. 愛知県養護教育研究会懇談会〔7/29(月)〕について

(愛知県養護教育研究会主催：サイプレスガーデンホテル)

伊藤副会長より、来賓挨拶を行い、養護教諭との意思疎通のため毎回参加していると報告された。

8. 中部国際空港緊急計画連絡協議会救急部会〔7/18(木)〕について

(中部国際救急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

稲坂理事より、夜間訓練となる今年度の訓練概要について説明があり、過去の訓練の検証結果を踏まえ、トリアージ通過者数と搬送者数のリアルタイムの把握に努める事、そのためのツールとしてタブレット端末を導入する事等が周知され、また、訓練当日までの図上訓練を含む日程、具体的な訓練方法などについて意見交換がなされたと報告された。

9. 平成 25 年度第 1 回愛知県小児救急電話相談事業運営協議会〔7/23(火)〕について
(愛知県医務国保課主催：自治センター)

稲坂理事より、平成 24 年度と 25 年 6 月までの事業実績について、事務局より報告があり、対応比率等の問題点について協議。関連事業としてあいち小児保健医療総合センターで行っている「育児もしもしキャッチ」と名古屋市医師会が行っている「子どもあんしん電話相談」の事業実績、全国の事業実施状況についても紹介があり、他には、適正受診普及啓発事業の DVD 等が示されたと報告された。

柵木会長より、相談事業の内容のチェック体制について質問があり、稲坂理事より実質的な中身のチェックは難しいと回答された。

10. 愛知県・稲沢市総合防災訓練第 3 回総合会議・第 3 回医療救護関係検討会〔8/2(金)〕
について

(愛知県防災局主催：稲沢市役所)

稲坂理事より、応急救護所の開設・運営等実働訓練の具体的な内容について説明があり、愛知県医師会の活動内容については、例年通り、救急医療情報センターを介した後方搬送医療機関空床情報の提供を行うと報告された。

細川理事より検案医の搬送訓練、遺体安置所の開設訓練等を行うと報告された。

11. 予算の執行状況について

可世木理事より、平成 25 年 6 月 30 日現在の予算執行状況を配付資料により報告。まだ年度初めのため執行率は低いが、資料を参考に事業を執行して欲しいと報告された。

1 2. 第 6 回母体保護法等に関する検討委員会〔7/24(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

可世木理事より、前年度に「母体保護法指定医師の指定基準」の日医モデルを作成したが、今年度は指定更新時の条件、講習会のあり方について検討する。また、今回は経口妊娠中絶薬について、日本家族計画協会の北村邦夫所長から講演があり、さらに、「平成 25 年度家族計画・母体保護法指導者講習会」について計画を立てたと報告された。

1 3. 第 1 回母体保護法指定医師研修会ワーキンググループ〔7/31(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

可世木理事より、各都道府県医師会で行われる母体保護指定医師の更新手続を厳密にすべきと考えられ、回数・内容について検討された。母体保護法指定医師研修会の内容は、生命倫理に関するもの、母体保護法の趣旨と適正な運用に関するもの、医療安全・救急処置に関するものの 3 点を必ず含むこととし、本年 12 月の「家族計画・母体保護法指導者講習会」までに講習モデルを作成することになったと報告された。

1 4. 第 4 回地域医療再生に関する多職種連携協議会〔7/16(火)〕について

(愛知県医師会主催：5 階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、新城地区でのイエローカードシステム試行の進捗報告に加え、他地区による今後の試行スケジュールの説明を行った。試行に際しては、市町村の献身的協力、主導的役割を担うケアマネジャーなどキーパーソンの確保、柔軟性を持ったイエローカードの活用などが必要不可欠であり、当システムを広く普及させていく上でも重要な課題である事を再確認したと報告された。

1 5. 平成 25 年度第 1 回病院事務職員のための教育ワークショップ〔7/20(土)〕について

(愛知県医師会・愛知県主催：801~804 会議室)

伊藤(健)理事より、定員 30 名に対し、90 名以上の申込みがあったが、全員の受講は難しく、病院事務職員 35 名の受講者へ、「マナー研修」、「表現力を磨く」をテーマに研修を行った。ファシリテーターの機能を果たした人へ、県と県医師会の修了証を配付し、次回は 11 月 16 日(土)に同会場にて開催予定と報告された。

1 6. 日医第 2 回病院委員会〔7/31(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(健)理事より、病床区分、病院の外来機能について、ある一定の規模以上の病院で初診、再診を決められた額で診療することを義務づける方針を出したいとの意見があり、そのためには法改正が必要である等の問題点が議論されたと報告された。

柵木会長より、一定の規模以上の病院での初診、再診の決められた額について質問

があり、伊藤（健）理事より、自己負担にしないと方向性が出ない、病院の選定はDPC200床以上の病院という意見があり、次回委員会の10月2日までには具体的な意見が出てくるのではと回答された。

加藤（雅）理事より、特定療養費で徴収とあるが、義務化するかについての法改正かと質問があり、伊藤（健）理事より、強力な方向性を出すという意味であるということ、この中間報告は病院委員会での意見であると発言された。

17. 第26回 全国有床診療所連絡協議会 兵庫大会〔8/3(土)・4(日)〕について

(兵庫県有床診療所協議会・兵庫県医師会主催：神戸ポートピアホテル)

伊藤（健）理事より、田村氏の内容は要約すると quality of death の方向を考え、潜在看護師数に対して登録制の導入を考える、宇都宮氏の内容は、治す医療から支え看取る医療へ、慶応田中滋氏の自助公助共助互助の説明、地域包括ケアは国策であることの確認、看取りのない死の受け入れ、ケアマネジャーのレベル向上の必要性の指摘があったと報告された。

18. 平成25年度愛知県慢性閉塞性肺疾患(COPD)対策会議〔7/19(金)〕について

(愛知県主催：愛知県西庁舎)

城理事より、平成25年より始まった「健康日本21 あいち新計画」にて疾病の早期発見、早期治療及び重症化予防として、COPDの啓発事業からはじめることとなり、禁煙運動など啓発キャンペーンは今まで行われてきているが、女性の喫煙率はあまり減少していないのが現状であること、今回は、COPD 集団スクリーニング質問票の導入について検討したと報告された。

山本副会長より、問診票の中身について質問があり、城理事は、確認をすると述べられた。

19. 保険医協会との懇談会〔8/6(火)〕について

(愛知県医師会主催：501会議室)

加藤（雅）理事より、フリーアクセスについて、審査・指導・診療報酬問題に関して、高点数の医療機関に対する個別指導について、税務署からの行政指導に関して、医療機関における消費税の問題について議論があったと報告された。

20. 治験審査会〔7/19(金)〕について

(愛知県医師会主催：804会議室)

大輪理事より、初回審査1件(双極性I型障害)、継続審査14件(統合失調症7件(小児2件含む)、変形性膝関節症・潰瘍性大腸炎・クローン病・大うつ病・1型糖尿病・2型糖尿病・認知症 各1件)について、すべて承認されたと報告された。

21. 愛知県医師会会員相談窓口第2回事例検討会〔7/29(月)〕について

(801会議室)

大輪理事より、新規案件82件(うち診療報酬に関する相談36件)について協議し、

また、今回より、5月8日から7月16日の一般相談事例42例のサマリーを配付資料としたので参考にして欲しいと報告された。

2.2. 愛知県自殺対策推進協議会〔8/1(木)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

西山理事より、議題は平成24年の自殺の概況及び本県の自殺対策の取組みについてで、愛知県は平成25～28年度の4年間に亘りあいち自殺対策総合計画を策定、自殺対策を推進、地域自殺対策緊急強化基金が本年度は愛知県に1.5億円交付され、総合計画に医師会としてG-Pネットの更なる強化及びかかりつけ医へのうつ病対応力向上の研修等を強化して欲しい旨要望したと報告された。

2.3. 産業医研修会〔8/1(木)〕について

(愛知県医師会主催：キリンビール(株)名古屋工場)

西山理事より、キリンビール(株)名古屋工場にて開催し24名の出席があったと報告された。

2.4. 愛知県高齢者等見守りネットワーク構築推進会議〔7/24(水)〕について

(愛知県主催：愛知県西庁舎)

樋口理事より、日本福祉大学中央福祉専門学校長岩校長が座長で、高齢者の現状、社会的孤立の防止等について報告され、今後、連携をしっかりとした見守りを行っていくという趣旨の会議であったと報告された。

2.5. 愛知県障害者施策審議会〔7/25(木)〕について

(愛知県主催：自治センター)

樋口理事より、高橋豊田市こども発達センター長が会長で、議題は第3期障害福祉計画の進捗状況等についてであり、福祉施設入所者の地域生活移行状況、入院中の精神障害者の地域生活への移行、一般就業への移行について報告された。

2.6. 第1回日本医師会在宅医リーダー研修会〔7/28(日)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

樋口理事より、出席者10名がこれからリーダー研修を依頼することとなり、研修会については、13名が1人15分の講演をし、午後からはDVD放映、第2部として多職種協働の実践のシンポジウムがあった。秋過ぎに厚労省よりリーダー研修についてスケジュールが来るのでそれに合わせて委託をする予定であると報告された。柵木会長より、内容について質問があり、樋口理事より、ポイントを絞ってやった方がよいという意見、樫尾理事より、DVDの内容について説明された。

2.7. 環境衛生委員会予防接種広域化に関するプロジェクト〔7/29(月)〕について

(803会議室)

額額理事より、愛知県予防接種広域化調整会議において出された市町村からの意

見・要望事項について協議したと報告された。

柵木会長より、来年 4 月に向けての進捗状況について質問があり、瀨織理事より、契約書を愛知県へ確認し、市町村へ送付する予定であると回答された。

城理事より、全市町村が対象か、国保連は手数料が発生するのか質問があり、瀨織理事より全市町村が対象であると回答され、伊藤副会長より、国保連は手数料が発生すると回答された。

28. 母体保護法指定医師講習会〔7/20(土)〕について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

伊藤(富)理事より、263名の出席があったと報告された。

29. 第9回男女共同参画フォーラム〔7/27(土)〕について

(日本医師会主催：山口県総合保健会館)

伊藤(富)理事より、メインテーマ「みんなちがって、みんないい～伝えたい、豊かな医療人をめざすあなたへ～」のもと、基調講演・報告・シンポジウムが行われた後、第9回男女共同参画フォーラム宣言が原案通り採択された。次回は、平成26年7月26日(土)日本医師会館にて開催予定であると報告された。

30. 第7回日本医師会 医療安全対策委員会〔7/25(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、諮問「成果が見える医療安全を目指して」に関する各都道府県における取り組みの進捗状況について報告があり、「平成25年度 日本医師会 医療事故防止研修会」に向けて検討がなされたと報告された。

31. 愛知県救急搬送対策協議会ワーキング・グループ第2回(手指切断)〔7/31(水)〕について

(愛知県防災局主催：東大手庁舎)

細川理事より、午後3時から午後4時30分まで行われ、手指切断の観察基準、手指切断搬送先医療機関、テレトリアージ実施医療機関について議論を行ったと報告された。

32. 各種委員会・部会について

A) 医療安全対策委員会〔7/16(火)〕について

(803・804会議室)

細川理事より、平成25年7月分委員会提出案件20件(新規16件、解決4件)について検討し、また、3月7日(金)に開催される死因究明システム推進事業講演会に参加頂きたいこと及び、廃業等により日本医師会医師賠償責任保険を解約する場合、その後の賠償請求への対応について報告された。

城理事より、A会員からA2会員になった際の質問があり、細川理事より在宅のB会員があると回答された。

B) 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔7/23(火)〕について
(801・802 会議室)

大輪理事より、平成 25 年 6 月分の事例報告・検討を行い、新規事例 88 件で子宮がん検診、産婦人科での自費診療、耳介血腫の除去、小児の予防接種、小児の卵巣ヘルニアの処置、傷跡からの縫合糸、有床診療所での対応について報告があり、同様のトラブルを繰り返す医療機関への対応、IC について、予防接種における全体的な実態把握・指導、高齢者医療の問題などについて協議を行ったと報告された。

C) 産業保健部会幹事会〔7/26(金)〕について
(6 階研修室)

西山理事より、平成 26 年 4 月から 9 月の日医認定産業医研修会及び各地域産業保健センターの現状報告と問題点について協議・決定したと報告された。

D) 社保指導委員会〔7/30(火)〕について
(801～803 会議室)

樫尾理事より、厚生局の行う指導・監査状況報告、審査支払機関の現状等について報告・意見交換があり、日本医師会第 57 回社会保険指導者講習会について、個別指導・監査の状況、指導報告について説明、平成 25 年度医療事務員講習会の出席者数について報告された。

E) 男女共同参画委員会〔8/1(木)〕について
(801 会議室)

伊藤(富)理事より、報告事項では、日本医師会第 4 回女性医師支援委員会、藤田保健衛生大学における講義、日本医師会第 7 回男女共同参画委員会、第 9 回男女共同参画フォーラムについて報告があり、協議事項では、平成 25 年度「医学生、研修医等をサポートする会」、「平成 25 年度女性医師の勤務環境の整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会」、「大学医学部女性医師支援担当者連絡会」について協議がなされたと報告された。

F) 調査室委員会〔8/7(水)〕について
(5 階医師連盟会議室)

加藤(雅)理事より医療基本法(仮称)制定に関するシンポジウム、フリーアクセスについて、社会保障制度改革国民会議で示された内容に基づき意見交換、小森日医常任理事が考える我が国における現在の医師像及びこれからの医師像について意見交換をしたと報告された。

3.3. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成25年8月8日